

The Founding Spirit

According to the teachings of Tenrikyo religion, God the Parent created humankind and the world out of a desire to have humankind share in the “Joyous Life.” Oyasama, Tenrikyo’s foundress, revealed the existence of God the Parent, clarifying the truth that human beings are all brothers and sisters, and demonstrating a way of life of helping one another through the path of the “Divine Model.” The mission of the University, based upon the teachings of Oyasama, is to cultivate human resources that will contribute to the construction of a world based on the “Joyous Life.”

建学の精神

親神おやがみは、「陽気ぐらし」を共に楽しみたいと思召されて、人間世界を創造された。
教祖おやさまは、この元なる親神おやがみの存在と、世界一列きょうだいの真実を明かし、「ひながた」の道を通して、互いにたすけあう生き方を示された。

本学は、教祖おやさまの教えに基づいて、「陽気ぐらし」世界建設に寄与する人材の養成を使命とする。

建校精神

父母神感召共享“康乐生活”世界，创造了人类世界。教祖探明父母神的存在和世界皆为兄弟的事实，以“典范”的社会之道，示出了相互帮助的生存方式。天理大学基于教祖这样的教导，以培养“康乐生活”世界的建设人才为使命。

建校精神

父母神出自於想看著人類過著「康樂生活」與人共享快樂，而創造了人類的神意。透過教祖明示了創世父母神的存在和全世人皆兄弟姊妹的事實，並親身走過「典範」之道，諭示互助、和睦相處的生存方式。本校根據教祖的教導，以培育能够建設「康樂生活」世界的人材為使命。

건학정신

어버이신님께서는 ‘즐거운 삶’을 함께 누리고 싶다고 의도하시어 인간세계를 창조하셨다. 교조님께서는, 이 으뜸이신 어버이신님의 존재와, 세계 일렬형제의 진실을 밝히시고, ‘모본’의길을 통해 서로가 서로를 돕는 삶의 태도를 가르쳐 주셨다.

본교는, 교조님의 가르침에 의거하여, ‘즐거운 삶’의 세계 건설에 기여하는 인재의 육성을 사명으로 한다.

Tinh thần thành lập trường

Thần Phụ-Mẫu sáng tạo con người để Thần theo dõi Đòi sống Vui sướng của con người và muốn chia sẻ niềm vui đó. Oyasama, Giáo tổ Đạo Tenrikyo, đã cho chúng ta biết sự tồn tại của Thần Phụ-Mẫu và tiết lộ sự thật, đó là tất cả mọi người trên thế giới đều là anh chị em một nhà. Oyasama đã biểu hiện cách sống giúp đỡ lẫn nhau thông qua con đường “Gương mẫu” của Oyasama. Dựa vào sự giảng dạy của Oyasama, Trường Đại học Tenri có một sứ mệnh là việc đào tạo nguồn nhân lực có thể tham gia vào việc xây dựng Thế giới “Đòi sống Vui sướng”.

CONTENTS

Tenri University	3
Faculty of International Studies	3
Japanese Studies Course	3
Admission Quotas and Deadlines	3
Expenses	5
Scholarships	6
Course Summary	6
Japanese Teacher Training Program	7
Campus Life	8
Graduate School and Employment Placement of Recent Graduates	8
Affiliated Institutions	8
日本語	9
汉语	13
漢語	17
한국어	21
TIẾNG VIỆT	25

天理大学

天理大学は、1925年に創立された天理外国語学校に始まります。天理教教義の探求と、外国語の修得につとめ、世界布教に従事する人材育成を目的に、天理教二代真柱中山正善氏によって創設された学校です。

1949年に天理大学となり、1992年の改革によって、人間学部、文学部、国際文化学部、体育学部の4学部となりました。2004年には大学院に臨床人間学研究科臨床心理学専攻を、2015年には体育学研究科体育学専攻、2017年には宗教文化研究科宗教文化研究専攻を設置しました。また、2010年には国際文化学部を国際学部へ改組しました。本学の目標は、恵まれた宗教的環境のもとで、祈りと献身の生活を基盤とする教員、職員、学生の触れ合いを通して、学生に豊かな教養を体得させ、専門的学識を授けることにあります。

本学は、日本の古代国家発祥の地である奈良県の中心に位置し、美しい自然環境に恵まれています。大学の周辺には古都の遺跡や有名な神社・仏閣も数多く存在し、毎年多くの観光客が訪れます。また、大阪や京都という活気あふれた町へは電車で1時間、若者の憧れるファッションの街神戸へも1時間40分ほどで行ける距離にあります。

大学のある天理市は、天理教の誕生した街で、天理教の信仰の中心である人類のふるさと「ぢば」があります。日本全国はもちろん、世界各地から、毎年数百万人の信者が参拝に訪れる宗教都市です。外国人にも友好的で、留学生にとっても生活しやすい町です。

国際学部

国際学部は、外国語学科と地域文化学科の2学科で構成されます。外国語学科は英米語専攻、中国語専攻、韓国・朝鮮語専攻、スペイン語・ブラジルポルトガル語専攻の4専攻からなり、それぞれの言語を徹底して鍛え、高度な語学力の修得を目指します。地域文化学科は、本学独自の視点から世界を「アジア・オセアニア」「ヨーロッパ・アフリカ」「アメリカス」の3つの地域に切り分け、それぞれを一つの広域文化圏として理解する新しい視野を育成します。さらに2017年度からは、上記3つのコースに付け加え、留学生に向け「日本研究コース」が新たにスタートしました。

日本研究コース

日本研究コースは、少人数教育の恵まれた環境の下、入学時の語学力に応じた日本語のクラスで、確かな日本語運用能力を身に付けながら、世界の中の日本社会・歴史・文化を幅広く学習するばかりでなく、「日本という国のはじまり」である奈良の地域的特性についても、広く深く学習できるコースです。グローバルな視点から日本や奈良の歴史と現代について学習することで、単に既存の知識を習得するのではなく、さらに経営的な視点からも、伝統文化や

新しい文化の導入をどのように社会や地域で活かすことができるのかという、普遍的な見識も身に付けることができる教育を目指しています。

募集要項

I) 募集人員 国際学部地域文化学科日本研究コース 30名

II) 日程・選考方法

第1期

国内在留者 18名
出願期間 2018年10月10日(水)～10月26日(金)
(必着)

試験期日 2018年11月16日(金) (本学にて面接・課題小論文)

合格発表 2018年11月23日(金) (本人宛通知)
入学手続 第1次 2018年12月13日(木) (必着)
(入学金)

第2次 2019年1月23日(水) (必着)
(春学期分納付金と入学手続書類)

国外在住者 若干名(書類選考)

出願締切日 2018年10月22日(月) (必着)

合格発表 2018年11月23日(金) (本人宛通知)
入学手続 第1次 2018年12月13日(木) (必着)
(入学金)

第2次 2019年1月23日(水) (必着)
(春学期分納付金と入学手続書類)

第2期

国内在留者 9名
出願期間 2019年1月10日(木)～1月18日(金)
(必着)

試験期日 2019年2月8日(金) (本学にて面接・課題小論文)

合格発表 2019年2月15日(金) (本人宛通知)
入学手続 2019年3月8日(金) (必着) (入学金、
春学期分納付金、入学手続書類)

第3期

国内在留者 若干名
出願期間 2019年2月12日(火)～2月21日(木)
(必着)

試験期日 2019年3月1日(金) (本学にて面接・課題小論文)

合格発表 2019年3月7日(木) (本人宛通知)
入学手続 2019年3月14日(木) (必着) (入学金、
春学期分納付金、入学手続書類)

III) 選考方法・試験科目・試験時間・配点

国内在留者：「書類」による評価に加えて「課題小論文」・「面接」により、選抜する。

選抜方法・試験科目		時間	配点	合計点
書 類			50点	150点
科目試験	課題小論文（600字程度）	60分	50点	
面 接			50点	

※課題小論文の解答は日本語に限る。

国外在住者：「書類選考」により選抜する。

IV) 出願資格

国内在留者にあつては、つぎの(1)~(3)のいずれかに該当する者で、かつ(4)を満たす者。国外在住者にあつては、(1)に該当する者、もしくはこれと同等以上の資格を有すると本学が認めた者で、かつ(4)を満たす者。

- (1) 外国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2019年3月までに修了見込みの者、もしくは、これに準ずる者として文部科学大臣の指定した者。
- (2) 外国籍を有し、外国において学校教育における9年の課程を修了した者で、日本の高等学校を卒業した者、および2019年3月卒業見込みの者。
- (3) 上記(1)(2)と同等以上の資格を有すると本学が認めた者。
- (4) 国外在住者にあつては、「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格が取得可能な者、国内在留者にあつては「留学」の在留資格を有する者、または、それに切替可能な在留資格を有する者。

なお、上記(3)により出願を希望する者は、第1期については、2018年9月21日から10月1日までの間に、第2期については2018年12月3日から12月21日までの間に、第3期については2019年1月10日から1月17日までの間に、それぞれ個別の入学資格審査の申請を行うものとする。

V) 提出書類

1. 入学志願書（本大学所定）
2. 最終出身学校の卒業証明書もしくは卒業見込証明書
3. 最終出身学校の学業成績証明書
※日本語教育機関で日本語教育を受けた者は、同機関の学業証明書も提出
4. 出身学校（在学中の高校・大学・専門学校などを含む）または勤務先関係者の推薦書（学校長・学科主任・クラス担任・指導教員・雇用主・上司など）（本大学所定）〈国内在留者は1通、国外在住者は2通〉
5. 顔写真（本大学所定）
6. 在留カードのコピー（両面）〈国内在留者〉
パスポート等公的機関によって発行された国籍が証明できる書類のコピー〈国外在住者〉

VI) 入学検定料

35,000円（本大学所定の振込依頼書を使用してください）

入学試験の詳細については入試ガイドや日本研究コース留学生（国外在住）選抜要項またはホームページを参照してください。

出願及び入学手続きに関する問い合わせ先

〒632-8510

奈良県天理市柚之内町1050 天理大学入学課

電話：0743-62-2164 FAX：0743-63-7368

E-mail：nyushi@sta.tenri-u.ac.jp

ホームページ：http://www.tenri-u.ac.jp/

※ホームページからも資料の請求は可能です。

費用

学 費：校納金は下記のとおり。ただし私費外国人留学生（「留学」ビザ取得者）については、本学は授業料30%減免の措置を講じています。減免の措置は、大学入学後に行うため、入学手続き時は、正規の授業料が必要で、入学後申請手続きを経て減免後の差額が還付されます。（太字は減免後の金額）
2年目以降も正規授業料納入後、申請手続きを経て減免後の差額が還付されます。
なお、経済的理由、修得単位数、在学年数などの事由により減免の対象から除かれることがあります。

2017年度入学生年間校納金（参考）

	初年度	2年目以降
入 学 金	150,000円	—
授 業 料	660,000円	660,000円
	減免後 462,000円	減免後 462,000円
教育設備充実費	180,000円	230,000円
心光会会費(学生活動用)	18,000円	10,000円
後援会会費(保証人の会)	30,000円	30,000円
ふるさと会会費(同窓会)	40,000円	—
合 計	1,078,000円	930,000円
	減免後 880,000円	減免後 732,000円



TENRI UNIVERSITY

住居費：学寮 月額39,000円～44,500円（3食付）
 民間アパート 月額30,000円～50,000円程度（食事別、他に保証金・敷金要）
 生活費：月額40,000円～50,000円程度（食費、書籍費、衣料費、交通費等）
 健康保険料：留学生は全員国民健康保険に加入する義務があります。加入した留学生は国の医療費補助制度を利用することができます。なお、国民健康保険料は年額20,000円程度です。

I) 教員（専任、アルファベット順）
 深川 治道 修士号：インディアナ大学（1996）
 福井 孝三 修士号：立命館大学（2013）
 片田 康明 修士号：江原大学校（1987）
 菊池 律之 修士号：筑波大学（1998）
 住原 則也 博士号：ニューヨーク大学（1992）
 堤 智子 修士号：大阪外国語大学（1983）

II) 卒業要件および専攻科目
 国際学部の卒業（学士号取得）には124単位を必要とします。

奨学金

- I) 天理大学私費外国人留学生奨学金 各学年10名以内、年額140,000円
 II) 天理大学私費外国人留学生特別奨学金 6名、1年間・月額20,000円（2年次から）
 III) 天理陽気スカラシップ 4名、年額100,000円
 IV) 天理大学アートマン岡本奨学金 4名以内、年額300,000円
 V) 朝鮮奨学会奨学金 1名、1年間・月額25,000円
 VI) JEES 日本語教育普及奨学金 若干名、1年間・月額50,000円
 VII) 文部科学省外国人留学生学習奨励費 1名、1年間・月額48,000円（2年次から）
 VIII) ロータリー米山記念奨学金 1～2名、1～2年間・月額100,000円（3年次から）
 IX) 平和中島財団外国人留学生奨学金 1名、1年間・月額100,000円（3年次から）
 X) SGH 財団私費外国人留学生奨学金（ASEAN 加盟国の留学生対象）若干名、2年間・月額100,000円（3年次から）

コース概要

本コースの学生は、各自の日本語能力に応じて、少人数教育体制により、「聞く」「話す」「読む」「書く」という4技能をバランスよく学ぶことができるばかりでなく、21世紀の世界に開かれた日本の社会や文化について、多様な専門領域から多角的に理解を深めるとともに、諸資産がどのように活用されるのか、という学習も目指しています。



履修科目例

科目区分		科目名	単位 必修	
総合教育科目	天理教科目	天理教学A1、A2、他	4	
	建学の精神科目	建学の精神と現代社会	2	
	基礎教育科目	基礎ゼミナール	基礎ゼミナール	2
		保健体育	健康スポーツ科学1、他	2
	リメディアル科目	コンピュータ入門、基礎からわかる近代史、他	2	
	教養科目	キャリア種	キャリアプランニング、他	2
		テーマ科目	テーマ科目1～22	2
一般科目	日本事情1、他	2		
共通科目	日本文化概論、国際文化論、異文化コミュニケーション1、2、他	8		
専門教育科目	専攻科目	日本研究入門 ナラロジー入門 地域研究方法論	6	
		世界のなかの日本 世界の文化交流と日本、他	4	
		入門日本語A(会話)、(文法A)、(文法B)、(講読)、(作文)、(表記)、(総合)、(表現) 入門日本語B(会話)、(文法A)、(文法B)、(講読)、(作文)、(表記)、(総合)、(表現)	16※	
	基礎日本語A(会話)、(文法A)、(文法B)、(講読)、(作文)、(表記)、(総合)、(表現) 基礎日本語B(会話)、(文法A)、(文法B)、(講読)、(作文)、(表記)、(総合)、(表現)			
	発展日本語A(実践)、(会話)、(作文)、(講読)、(ビジネス) 発展日本語B(実践)、(会話)、(作文)、(講読)(ビジネス)			
	日本生活文化概論、日本表現文化概論、日本社会文化概論、ナラロジー概論、日本コミュニケーション文化概論、日本精神文化概論、日本多文化共生概論	10		
	日本生活文化特論、日本表現文化特論、日本社会文化特論、ナラロジー特論、日本情報文化特論、日本環境文化特論、日本経営文化特論	10		
生活文化演習1～4 表現文化演習1～4 社会文化演習1～4 ナラロジー演習1～4	8			

科目区分	科目名	単位
		必修
高 等 科 目	専攻科目	卒業論文 (卒業課題研究)
		4 (2)

※基礎科目を必修とする。ただし、日本語能力が初級の者はそれに加えて入門科目を修得しておくこと。

日本語教員養成課程

外国人に日本語を教える日本語教員を養成するための副専攻資格課程です。修了者には卒業時に天理大学が発行する課程修了証が授与されます。課程の修了には、必修28・選択必修6の合計34単位が必要で、日本語学（音声、語彙、文法、他言語との対照など）や日本語教授法などの学習を積み重ねていき、4年次では「日本語教育実習」として、学外の教育機関で実際に日本語を教えます。留学生にとっては、自分の母語と日本語を比べながら学習できるのが強みと言えるでしょう。

卒業後に国で日本語を教えたいと思う人だけでなく、日本語についてしっかりと知識を身につけたい人にもおすすめです。

学生生活

I) 学年暦

春学期は、4月1日から7月下旬、秋学期は9月中旬から2月上旬です。

II) 課外活動

天理大学には、ESS (English Speaking Society)、雅楽部、書道部、茶道部、アーチェリー部、弓道部、柔道部、合気道部、剣道部など多数のクラブがあります。多くの留学生が学生自治会やクラブに入って日本人学生と一緒に活動しています。

進路

主な進学先

大阪大学大学院、大阪教育大学大学院、大阪経済大学大学院、大阪府立大学大学院、京都大学大学院、京都外国語大学大学院、京都産業大学大学院、神戸大学大学院、奈良女子大学大学院、奈良教育大学大学院、広島大学大学院、プール学院大学大学院、天理大学大学院、他

主な就職先

アイシン・エイ・ダブリュ(株)、イオンディライト(株)、イートアンド(株)、(株)MSTコーポレーション、関西エアポートワシントンホテル、(株)京織、協同組合インターナショナル・マテリアル・エンカレッジ、サラヤ(株)、セコム(株)、(株)SONIA、辰野(株)、

(学)永井学園、ホテルアジュール・奈良、(株)ヨドバシカメラ、天津全薬動物保健品有限公司、台湾住友商事(株)、國瑞汽車股份有限公司、他

附属施設

I) 天理図書館

1930年開館。現在148万冊に及ぶ蔵書は、宗教学、文学、東洋学などの分野で特筆すべき図書・資料が多く、国宝および重要文化財・重要美術品の合計が150点を越えるという、世界的にもその名が知られる図書館です。

II) 天理参考館

1930年設立。世界の民族の文化を理解するために日常生活用品を中心に収集しています。アジアをはじめヨーロッパ、アメリカ、アフリカ地域の民族資料・考古美術資料を約30万点収蔵し、常時3,000点を展示しています。

III) おやさつ研究所

アジアの宗教と宗教事情を調査・研究するために設立された「天理教亜細亜文化研究所」を前身とし、1956年に現在の名称となって、現在に至っています。『グローバル天理』、『天理教事典』、『Tenri Journal of Religion』などを刊行しています。